

日本学術会議主催学術フォーラム

# アジアの経済発展と 立地・環境

## 都市・農村関係の再構築を考える

大都市の拡張が続くアジア。それに伴って膨張する人口に、水、電気、食糧をどう安定的に供給するかが急務となっています。しかし、供給体制の構築だけを追求すると、今度は生態系を崩し、人類の生存基盤自体が脅かされる可能性があります。経済発展、生存基盤の確保、自然環境の保全のバランスはどうかすれば維持できるでしょうか。誰が、どのような価値基準でその地域の発展を律すべきでしょうか。この問題は、長期的かつグローバルに見ると、人口縮小社会に向かう日本にとっても無縁ではありません。

このフォーラムでは、フューチャー・アースにおける「日本の優先課題」の一つとして抽出された「都市・農村関係」を取り上げ、研究の最先端を紹介しつつ、地球環境問題の一つの核に迫ります。

平成29年

7月8日(土)

13:30~17:30

**開会挨拶・司会** 山本 真鳥 (日本学術会議連携会員、法政大学経済学部教授、放送大学客員教授)

**問題提起** 中野 聡 (日本学術会議連携会員、第一部国際協力分科会幹事、一橋大学大学院社会学研究科教授・副学長)

### 講演

杉原 薫 (日本学術会議第一部会員、第一部国際協力分科会委員長、総合地球環境学研究所特任教授)

「開発主義の環境的基盤—臨海工業地帯から内陸部への歴史的移動を考える」

小堀 聡 (名古屋大学大学院経済学研究科准教授)

「臨海工業地帯と日本の軌跡—臨海開発・公害対策・自然保護」

谷口 真人 (日本学術会議特任連携会員、総合地球環境学研究所教授・副所長)

「アジアにおけるエネルギー・水・食料の総合的確保—ネクサス研究の新展開」

西條 辰義 (日本学術会議第一部会員、総合地球環境学研究所特任教授、高知工科大学フューチャー・デザイン研究所教授)

「フューチャー・デザイン—バングラデシュ、ネパール、日本における実験の成果から」

### パネル・ディスカッション

中野 聡 (司会)、町村 敬志 (日本学術会議第一部会員、一橋大学大学院社会学研究科教授)、森 宏一郎 (滋賀大学国際センター教授)、杉原 薫、小堀 聡、谷口 真人、西條 辰義

**閉会挨拶** 広渡 清吾 (日本学術会議前会長、連携会員、専修大学法学部教授)

会場

日本学術会議講堂

参加無料・定員 300名

問合せ先

日本学術会議事務局企画課  
学術フォーラム担当

FAX: 03-3403-1260



後援 World Social Science Forum(WSSF) 第4回世界大会(福岡開催) 組織委員会、総合地球環境学研究所

撮影: Manuel Oka